

各位

平成 30 年 6 月 11 日

会社名 明治機械株式会社  
代表者名 代表取締役社長 中尾 俊哉

### IoT 予知保全システムを共同開発

明治機械は、製粉・飼料プラント設備向け IoT を導入した予知保全システムをコンピュータ株式会社（本社：東京都中央区）と共同開発し、予知保全システムソリューション提案を新たに推進します。

生産設備の課題として、高齢化が進むことによる知識や経験の豊富な熟練技術者の減少などがあり、その対策として予知保全システムの関心が高まっています。

明治機械株式会社では、IoT 化により得られる生産機械の振動・温度・電力等の稼働情報から故障を予知し保全管理を提供すべく、データマイニングによる故障予知の実現、センサーなどハードウェアやソフト等のプラットフォームの製品化と、予知保全システムソリューション提案を秋頃に販売を予定しております。

6月12日(火)～15日(金)に東京ビッグサイト(東京国際展示場)にて開催される FOOMA JAPAN 2018 国際食品工業展の明治機械株式会社 出展ブース《東3ホール(小間番号 3F-15)》では、展示機械(単式ロール機)にセンサーを取付け、稼働状況を画面表示する IoT 予知保全のための振動・温度モニタリングシステムを参考出品いたします。

【「IoT 予知保全システムを共同開発」についての問合せ先】  
経営管理部部長 小林 敏敬  
(TEL. 03-5295-3511)